



ま ち の 本 屋

ドキュメンタリー映画



もっと本屋と本と人が好きになる

出演 小林由美子 小林昌弘 渡邊愛
監督 撮影 編集 製作 大小田直貴

2020/107分 / カラー / ステレオ / ©Rakuda Films



由美子さんより
本が好きな本屋さんには
たくさん知ってるけど、
由美子さんより
人が好きな本屋さんは
知らない。

—— 出版社社員

ストーリー

兵庫県尼崎市、立花駅前から続く商店街にあるのは売り場十坪の小さな本屋、小林書店。

小さな本屋を取り巻く環境は厳しく、この20年間で書店は半数近くまで減った。

そんな中、店主の小林由美子さん昌弘さん夫婦は、様々なイベントを開催したり地元客を大事にする商売で店を続けてきた。

しかし、突然、昌弘さんを襲った脳梗塞。

店を続けるべきか悩む由美さんは改めて書店という商売と向き合う。

その時、見えてきたものとは…

小林書店

1952年、小林由美子さんの両親が尼崎市内で創業。幼少から商売の大変さを見てきた由美子さんは本屋をやらないと決めていたが、会社員で夫の昌弘さんの一言で店を継ぐことを決意する。

監督 大小田直貴

大阪芸術大学映像学科卒業後、テレビのドキュメンタリー番組を演出。

経済学であり、ラブストーリー。

—— 出版社社員

design by ayaogawara

立花シンプラザシネマ「まちの本屋」舞台挨拶つき上映会

日時 令和4年4月3日(日曜)午後1時30分から4時30分

第1部 映画「まちの本屋」上映会／第2部 小林由美子店主&大小田直貴監督を囲んで

場所 立花南生涯学習プラザ(シンプラザ)3階ホール(定員80人(申込順))

参加費 1,000円(小学生以下無料:当日お支払い) 主催 立花シンプラザシネマ実行委員会、尼崎市

申込み・問合せ先 立花地域課 ☎ 06-6427-7770 FAX 06-6427-7773 もしくは [こくちーず](mailto:kochi-1@city.tachibana.lg.jp) から

※新型コロナウイルス感染拡大対策のため開催については事前に市ホームページを確認ください

